

令和2年度

事業計画書

社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会

令和2年度 社会福祉法人 飛騨市社会福祉協議会 事業計画

基本方針

わが国は、少子高齢化や人口減少により、あらゆる分野で地域社会の担い手が減少し、近年大規模な災害が多発する中で、災害時の支援ニーズへの対応においても課題となるなど、地域社会の持続そのものへの懸念が生まれている。

そのような状況の中、一人暮らし高齢者や高齢者のみ世帯だけではなく、地域とのつながりを失い、孤立し深刻な生活課題を抱える住民が増加しています。

こうした状況に対応するには、支え手側と受け手側に分かれるのではなく、だれもが役割を持ち、活躍できる「地域共生社会の実現」に向けて取り組まなければなりません。そのために、多様な生活課題を早期に受け止め、地域を基盤とした支援の方法や解決に向けた仕組みづくりが重要です。

本会では、平成29年度策定しました第3期飛騨市地域福祉活動計画を基に、地域の見守り、助け合い、支え合いにより地域で住む誰もが安心して暮せる地域社会構築に向け、自治会、民生委員児童委員協議会、ボランティア団体、社会福祉法人などの地域の関係機関や団体と連携・協働の取組を強化し、地域共生社会の中心的な担い手として各種事業を展開します。

『基本理念』

～ 地域がつながり支え合う めくもりと安心があふれるまち～

(4つの基本目標)

- ① 福祉サービスの適切な利用の推進
- ② 地域による支え合いのしくみづくり
- ③ 暮らしを支える環境づくり
- ④ 社会福祉協議会及び事業の周知と強化

令和2年度重点事業

- ① 昨年開所した「飛騨市終活支援センター」の利用促進に向け、出前講座、セミナーを計画し、当センターは、誰もが安心して不安を解消して終末期を迎えられるような寄り添った相談が行えることを啓発してまいります。
- ② 地域の自治会などの役員や福祉関係者などと共に見守りネットワークブロック別研修会を開催し、普段から要援護者などの見守り活動を確認しながら

ら、災害時における個別支援計画の更新を行い、住民参加による地域づくり（地域福祉活動）を推進します。

- ③ 地域による支え合いのしくみづくりとして、高齢者等在宅生活支援有償ボランティア事業「あんきねっと」を、飛騨市全域で利用していただけるようにさらに啓発します。
- ④ 昨年度完成した「なかよしキッズ」の新施設を、放課後等デイサービス事業として施設運営を開始し、利用者に安定したサービスが提供できるように努めてまいります。

主要事業計画

1 法人運営事業

本会の事業は、市民の皆様からの会費及び寄附金・共同募金配分金・行政などからの補助金、受託金などによって運営されています。

各種事業の実施については、広報紙「福祉ひだ」や、ホームページ、チラシ配布、きめ細やかな同報無線放送など、あらゆる方法で広くお知らせすることで、住民の皆様への理解と協力・参加が得られるよう努めます。

また、市民の視点に立った質の高いインフォーマルなサービスを提供するために、役員・評議員と協議検討し事業をすすめます。財源については、会費の確保、新規事業の受託、各種補助金及び助成金の有効活用など、多様な財源確保を図りながら財政基盤の安定に努めます。

2 福祉推進事業

本会の事業の理解促進と地域のニーズの掘り起こしに積極的に取り組むため、地域での集会、会議で出前講座を実施します。また、子育て世代から高齢者までを対象とした地域福祉活動を推進します。

子育て世代には、子育てをストレスなくできる知識や技術を身に付けていただく子育てサロン事業を継続し、子育てに関する悩みごとの解決や仲間づくりを支援します。また、高齢者世代には、地域における高齢者の生きがいづくりや交流の場である「ふれあいサロン」の普及促進、一人暮らし高齢者を対象とした「ゆうゆう旅行」の実施を通して閉じこもりや認知症の予防に取り組めます。

その他、いつ起こるかわからない自然災害に備え、災害ボランティアセンターの立上げマニュアルの整備及び訓練については、市役所及び防災士等と連携することについて検討し実施します。

加えて、市内の小・中・高校に対して行う福祉協力校活動支援を始めとして、企業、各種団体などが実施するボランティア福祉教育にかかわる活動を支援します。

3 日常生活自立支援事業

岐阜県社会福祉協議会からの受託事業として、高齢や障がいなどによって判断能力が十分でない方が地域において自立した生活を送れるよう、利用者との契約に基づき福祉サービスの利用支援などを行う日常生活自立支援事業を実施します。

また、事業の実施に当たっては、きめ細やかな相談、専門職員研修会などへ積極的に参加してスキルアップに努めると共に、市の担当部局とも連携して希望される方の支援を行います。

4 成年後見事業

認知症、知的障がい、精神障がいなどの理由で判断能力の不十分な方々に対し、財産管理や契約手続きなどを支援し、生活をしていく上でのサポートを行う法人成年後見事業を継続して実施していきます。

また、国が進める権利擁護支援の地域連携ネットワークによる中核機関の設置については、飛騨圏域、市役所と連携して取り組んでまいります。

5 共同募金配分金事業

共同募金配分金を活用して、一人暮らし高齢者などの見守り活動、給食サービスなどの高齢者を対象とした事業や、なかよしキッズの保護者を対象としたいきぬきカフェの開催、ひとり親家庭支援事業、イクメン支援事業などの子育て世代への支援、歳末たすけあい募金を要援護者に配分する歳末援護事業、また関係団体と連携しながら広く市民を対象に開催する福祉・ボランティアフェスティバルなどの事業を積極的に実施します。

6 生活福祉資金貸付事業

岐阜県社会福祉協議会及び本会の福祉資金貸付事業を活用し、一時的に日常生活に困っている方などが安定した生活を送れるように支援すると共に、民生委員児童委員と協力しながら償還に向けた支援を行います。また、本会独自事業として、食料などの確保が難しい方に、市と連携しながら企業や家庭から提供していただいた食料などを給付するパーソナルサポート事業を行います。

7 市補助事業

市補助事業として、であい・サポートセンター運営事業を実施し、コーディネーターがいつでも結婚相談を受けられる体制を整えると共に、河合町、宮川町、神岡町においては定期的に結婚相談所を開設して相談業務を行っています。

また、コーディネーターと事務局で協議する運営会議や、協力員（せわやきさん）との「協力員会議」を毎月開催して情報の共有化を図りながら、併せて成婚に向けた独身者セミナーを行います。

8 市受託事業

市からの受託事業として、住み慣れた地域の中でいつまでも健やかで安心して暮らすために地域住民が主体となって推進する地域見守りネットワーク体制構築に向けた支援や、弁護士による無料法律相談、ひとり親家庭を対象とした親子いきいきふれあい事業、介護施設などにおける住民ボランティア活動を支援する介護サポーター事務局事業や、地域の担い手を掘り起こす生活支援コーディネーター活動業務を行います。

また、昨年度より開設した「飛騨市終活支援センター」において、人生の終末に対する不安を抱える方々の軽減を図るために相談に応じ、啓発のための出前講座を実施します。

シニアクラブや地域公民館などが主催して地域のために貢献してこられた高齢者を、地元の敬老会祝賀行事で慰労する活動に対して支援助成を行います。

9 事務局の受託

飛騨市民生委員児童委員協議会、古川・河合・宮川・神岡地区民生委員児童委員協議会、飛騨保護区保護司会、飛騨市更生保護女性会などの団体事務局を受託し、本会及び関係団体との連携を図りながら、円滑な組織運営をめざした支援を行います。

10 なかよしキッズ

昨年度、神岡町に完成したなかよしキッズにおいて、本年度より、放課後等デイサービス事業として、障がいのある児童生徒を放課後及び長期休業日に受け入れを行い、居場所機能のみならず療育を行う福祉サービス事業を実施します。

令和2年度 当初予算 主要事業の概要

【単位:千円】

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
1. 法人運営事業						
法人運営費	理事会(3回)、監査(2回)、評議員会(2回)等を開催 役員・理事(10～14)、会長(再掲1)、監事(2)、評議員(11～16)、 事務局長(1)、職員(1) ・理事会 5月、2月、3月 ・評議員会 6月、3月 ・監査 5月、1月 ・理事・評議員研修+地域別情報交換会 10月頃 ・評議員選任・解任委員会 5月及び2月頃 ※令和3年度の改選に向けて、事務等の流れを確認 ※被災地支援のための職員災害派遣手当を計上	15,433	10,701	15,422	10,809	11
会計事務	会計事務等の適切処理 ・TKC会計システム(FX4クラウド)の使用 ・飛騨会計事務所と顧問契約 ・マイナナンバーの管理					
広報事業 (共同募金配分事業) (市受託事業)	市民等への情報提供を行うことにより社協事業への理解を高め情報の共有 ・福祉ひだの発行 ・「福祉協力校だより」を発行 12月中旬 ・ホームページの更新 掲載する内容の充実 より見やすいものを研究 ・着ぐるみ、イラストを活用し、社協事業のPRを実施 第10回飛騨市福祉・ボランティアフェスティバル 着ぐるみの貸出 イベント等への出演	198	0	206	0	△ 8

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
地域福祉活動計画策定	<p>飛騨市地域福祉計画に合わせて、地域福祉活動計画を策定期間 6年間(平成30年度～令和5年度)次回 第4期計画 令和4年度にアンケート・ヒアリング等事前調査実施計画書 令和5年度策定(市と計画を合わせる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中間見直しを実施 ・市の実施する地域福祉計画中間見直しのためのヒアリング等に協力し、必要があれば計画見直しを実施 	—	—	—	—	—
2. 福祉推進事業						
地域福祉推進会議	<p>社協活動事業の理解促進とニーズの掘り起こしのため、地域での集会、会議等で出前講座等を実施 【古川地区(43地区)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協活動事業の理解促進のために会議を開催する 給食サービスや地域の要支援者把握についての協力依頼 令和3年2月開催予定 <p>【河合地区(4地区)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区長会で、地域福祉活動助成金説明、見守りネットワーク研修会の依頼 <p>【宮川地区(6地区)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月に各振興会長に集まっていただき、地域福祉活動助成金の説明 <p>【見守りネットワーク研修会と一緒に開催】</p> <p>【神岡地区(18地区)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協活動事業の理解促進とニーズの掘り起こしのため依頼があれば地域での集会や会議等で出前講座等を実施 ・神岡町公民館長連合会総会(5月中旬～下旬)に出席し、地域福祉活動助成金及び敬老会助成金の説明を実施 	30	0	28	0	2
あんきねっと・事業所見守り事業	<p>生活支援事業 あんきねっとの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あんきねっと支援会員研修会の開催(支えあいヘルパー研修会と一緒に実施) ・利用会員、支援会員登録及び利用日程調整 ・チケット販売及び問題発生時の対応 ・利用対象者の発掘のため、関係事業所への周知実施 <p>事業所による見守り事業 継続して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業協定再確認文書の送付 	160	0	160	0	0

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
ふれあいサロン推進事業 (共同募金配分金事業)	小地域で地域の方が中心となって高齢者のたまり場を作り、ふれあいや親睦を深めながら生きがいづくりをし、孤独感を解消 ・担当者と連携して新規サロンの立ち上げ支援 ・各サロンへの助成 @1,200円/1回	741	0	845	0	△ 104
福祉介護機器等貸出事業	生活の質の向上を目的として各種福祉機器を貸出 ・短中期で車いすの貸出 ・各種福祉機器や福祉体験機材の貸出 ・貸出資材のメンテナンス実施 (福祉体験機材等を使用するの出前講座の依頼があれば随時対応)	36	0	36	0	0
一人暮らし高齢者宅防火点検事業	高齢者宅の防火点検を民生委員児童委員、飛騨市消防本部、北陸電力、中部電力、岐阜県エルピーガス協会等の協力により実施 火災予防週間に合わせ、冬季を前に防火点検を行うことにより高齢世帯の生活の安全と安心を確保 【古川地区】11月 15区～18区 【河合地区】11月 大谷区～下稲越区～上稲越区対象 【神岡地区】11月 泉町・坂富・校前・中園・末広・坂戸・白山 3月 山田・寺林・西	6	0	11	0	△ 5
一人暮らし高齢者交流事業 「ゆうゆう旅行」	一人暮らし高齢者の閉じこもりや認知症を予防し、同年代の人々と交流することにより、生きがいを持ち元気で生活してもらう事を目的に、1泊2日の旅行を実施 対象：70才以上の一人暮らし高齢者 募集：80人 時期：7月初旬 行先：(案)福井県 三方五湖方面 体験：(案)水ようかんづくり	2,499	0	2,435	0	64

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
地域福祉推進事業	<p>各行政区等で実施する地域福祉活動への支援助成 助成額＝定額(12,000円)＋会員世帯数(@200円/世帯) 【古川地区(43地区)】 行政区福祉委員、民生委員児童委員等による地域福祉事業への支援 【河合地区(4地区)】 地域自治会による地域福祉事業への支援 【宮川地区(6地区)】 振興会による地域福祉事業への支援 【神岡地区(18地区)】 公民館活動による地域福祉事業への支援</p>	2,266	0	2,296	0	△ 30
子育てサロン事業	<p>乳幼児を子育て中の親が子育ての悩みを話せるような場をつくり、できるだけストレスなく子育てができる知識や技術を身につけていただけるよう実施 6月or7月:あそび工房もくもく屋田川 (遊びから始めるゆるボカコミュニケーション)古川会場 7月or9月:soror(子供服タイダイ染め)古川会場、神岡会場 10月:野村友美(整膚マッサージ体験)古川会場、神岡会場 12月:永堀千鶴(親子で木育教室)古川会場、神岡会場 〈飛騨市子育て応援課より依頼〉 ひとり親家庭の親子の集いの場の提供 古川会場、神岡会場</p>	275	0	263	0	12
災害時要援護者マップシステム管理事業	<p>災害時要援護者マップシステムの管理、更新 ・現状システムを維持する 故障時はスポット修理で対応 ・個別支援プラン(災害要支援者台帳)のデータ更新を実施</p>	122	0	122	0	0
防災・防火体験事業	<p>広く市民を対象とした災害疑似体験の開催 ・市内小学校での地震体験車学習の実施 6月頃実施予定 飛騨市危機管理課との調整実施 ・飛騨市福祉ボランティアフェスティバルにおいて防災食の試食、消防署による各種体験の実施 8月23日(日)第10回飛騨市福祉・ボランティアフェスティバルで実施</p>	59	0	46	0	13

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
福祉推進事業運営	福祉推進事業の実施及び進行管理業務 ・職員3人 業務支援職員1人 人件費 ・271ハイゼットスローパー管理費 車検あり ・本所及び神岡支所 電話料6カ月分 ・本所及び神岡支所 封筒印刷 一部 ・コピー機リース料1/2 パワーマンスチャージ料6カ月分	22,606	21,539	19,988	19,048	2,618
ボランティアセンター運営事業	ボランティアセンターの運営 ・ボランティアコーディネーター1人配置 ・ボランティア登録等をはじめとするボランティアセンター運営業務 ・ボランティア活動時におけるボランティア保険への加入手続き ・福祉関係ボランティア団体への活動支援 ・広報紙でのボランティア情報の掲載	5,264	4,830	7,154	6,625	△ 1,890
福祉ボランティア団体育成事業	福祉ボランティア団体連絡会への支援活動及び未登録団体への啓発活動 介護サポーター研修と兼ねて開催 時期:6~7月 内容:ボランティア講演会 講師:ヒューマン・トータルサポートりと代表 谷水美香	5	0	33	0	△ 28
福祉ボランティア団体活動支援事業	福祉ボランティア団体への活動支援 登録ボランティア団体(11)、ボランティア連絡会への福祉活動助成 助成額=定額 15,000円+会員数@500円/人 (令和元年度会員数274人) ・新規加入団体募集、既存の団体に連絡会への加入推進	688	0	733	0	△ 45
福祉協力校活動支援事業	子どもたちが福祉への関心を高め、理解を深めるために、市内の高等学校(2)、中学校(3)、小学校(5)への福祉教育活動助成 助成額=定額30,000円+児童・生徒等数@100円/(約2,200人対象) ・打ち合わせ会議を6月頃に開催 出前講座の様子の写真などを使いPR ・出前講座の要請により日程や講師派遣の調整	526	0	536	0	△ 10

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
視覚障がい者声のサービス事業	<p>情報バリアフリー社会の推進のため、「福祉ひだ」をボランティア団体の協力によりCDに録音し、視覚障がい者の方に配布</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページに音声データを掲載 	20	0	19	0	1
福祉・ボランティアフェスティバル (共同募金配分事業)	<p>市民の皆さんに福祉活動やボランティア活動、防災・障がい者理解について啓発し、地域支え合い活動の推進</p> <p>期日：8月23日(日) 飛騨市文化村サマーフェスティバルと同日開催 場所：古川町総合会館及びその周辺</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出展団体の調整 ・食べ物バザーの調整 ・熱中症対策等の注意喚起 ・飛騨吉城特別支援学校のブース出店依頼と調整 ・〇✕クイズの調整 	641	0	680	0	△ 39
災害ボランティアセンター整備・運営	<p>市からの要請により設置・運営し被災地のニーズ把握を行うとともに支援活動を希望する個人や団体との活動調整による緊急的・応急的な対応</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飛騨市との協定内容に沿って災害ボランティアセンターマニュアルの様式の修正を行い、円滑に活用できるよう準備 ・各種会議への参加 <p>※共同募金配分事業 「安心・安全なまちづくり活動支援事業」で、災害ボランティア用ビブスを整備</p>	6	0	22	0	△ 16
3. 日常生活自立支援事業						
日常生活自立支援事業	<p>日常生活上の福祉サービス利用支援・金銭管理支援及び制度周知</p> <p>※県社協からの委託事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援員2人雇用、補助職員1人(補助職員人件費の一部支出) ・会議及び出前講座等での事業周知 ・成年後見制度利用のための支援(首長申し立てのための通報、関係機関との連携・協議) 	1,707	0	1,523	0	184

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
4. 成年後見事業						
法人後見事業	<p>判断能力の欠けた又は、著しく欠けた方の身上監護、財産管理を実施 後見事業運営委員会を開催し事業透明化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助職員1人(人件費の一部を支出) ・後見受任について政府の成年後見制度利用促進基本計画に基づいて市が今後策定する計画を注視 ・受任件数、受任対象(市長申立て外)の検討を行いつながりながら随時実施 ・権利擁護に関する総合的な相談窓口機能を提供継続 ・入院保証人や施設入所保証人等を引き受ける事業実施を研究 ・短期重要書類預りサービス(入院などの際に預金通帳などを預かるサービス)の研究継続 ・任意代理人契約の研究 	1,022	0	1,300	0	△ 278
5. 共同募金配分金事業						
広報事業 (法人運営事業) (市受託事業)	<p>社協事業への理解及び情報提供のために「福祉ひだ」を発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3回分 10月、11月、2月号 	568	0	596	0	△ 28
親子いきいきふれあい事業 (市委託事業)	<p>ひとり親家庭の児童・生徒等を対象に、親子のふれあいと、ひとり親家庭の交流を目的に、日帰りバス旅行を実施</p> <p>募集:30組70人程度 時期:10月後半の土曜日 行先:のとじま水族館</p>	81	0	92	0	△ 11
いきぬきカフェ開催事業	<p>放課後等デイサービス事業「なかよしキッズ」利用児・者の保護者の交流及び、いきぬき場の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年1回開催(7月頃を予定) ・茶菓子、飲み物等を準備し、親同士のコミュニケーションの場として開催 ・なかよしキッズに通い、飛騨神岡高校を卒業後、地元の企業に就職した黒田さんに当時の話や近況の説明 	31	0	31	0	0

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等		内市補助金等		
一人暮らし高齢者等見守り活動事業	<p>民生委員児童委員、福祉委員、福祉協力員の協力により、市内の一人暮らし高齢者(65歳以上)、高齢者世帯(150歳以上)等へ毎月1回情報紙を配布しながら見守り訪問を実施</p> <p>※令和2年度より、情報紙の名称を「つながり」に統一</p> <p>【古川地区】500部 【河合地区】50部 【宮川地区】60部 【神岡地区】635部</p>	350	334	0	0	16
ひとり親家庭入学卒業祝事業	<p>ひとり親家庭等の小中学生へ、民生委員児童委員を通じて「入学」「卒業」祝を配布(図書カード@5,000円/人)</p> <p>・4月 小学校の入学祝を配布 ・3月 小学校及び中学校の卒業祝を配布</p>	416	415	0	0	1
給食サービス事業	<p>一人暮らし高齢者及び高齢者世帯へボランティア団体の協力により弁当の調理、配達を行い安否確認とともに地域で支え助け合いの推進</p> <p>【古川地区】年間17回(一人あたり9回) ・小中学生の給食サービス体験事業(7月1回 8月1回 古川小6人 古川西小4人募集)</p> <p>【河合地区】年間13回 ※対象者の選定方法を検討 ・小学生の給食サービス体験事業(7月下旬予定 5人募集)</p> <p>【宮川地区】年間12回 ※対象者の選定方法を検討 ・小学生の給食サービス体験事業(8月上旬予定 5人募集)</p> <p>【神岡地区】毎週金曜日47回予定 ・小中高校生への給食サービス体験事業(各校5人募集) 7月17日:神岡小学校 7月31日:山之村小中学校 8月 7日:神岡中学校 8月21日:飛騨神岡高等学校 ※夏休み開始日より日程変更あり ・配達ボランティアの募集</p>	3,578	3,572	0	0	6

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等		内市補助金等		
福祉・ボランティアフェスティバル (福祉推進事業)	市民の皆さんに福祉活動やボランティア活動、防災・障がい者理解について啓発し、地域支え合い活動の推進 期日:8月23日(日) 飛騨市文化村サマーフエスティバルと同日開催 場所:古川町総合会館及びその周辺 ・ポスター、チラシ制作、会場設営委託等	498	0	486	0	12
ふれあいサロン推進事業 (福祉推進事業)	小地域で地域の方が中心となって高齢者のたまり場を作り、ふれあいや親睦を深める生きがいづくりにより、孤独感の解消 ・サロン交流会の開催 6～7月開催予定 あそびの工房もくもく屋田川氏「ふれあいサロン交流会」 古川町と神岡町で開催 ・ふれあいサロン保険への加入手続き	260	0	243	0	17
安心・安全なまちづくり活動支援事業	災害が発生した際に、災害ボランティアセンターの設置や運営、協力がスムーズに行え、被災地等で安心してボランティア活動が行えるよう、ビブスを購入 運営側:モルテン ビブス(オレンジ) 50枚 ボランティア:モルテン ビブス(緑) 50枚	264	0	—	—	264
高齢者ふれあい交流事業 「わくわくツアー」	移動手段の乏しい高齢者を対象に、参加者同士の交流を図ることを目的に日帰り親睦会を開催(受付～参加者案内発送～当日運行を業務委託) 対象:75才以上の高齢者 募集:80人 時期:11月下旬 行先:富山県水墨画美術館 アポーレ富山(フリータイム・各自昼食) ますのすしミュージアム源	408	0	442	0	△34

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
福祉のつどい(社会福祉大会)	<p>地域福祉の啓発促進、勤続永年表彰、小中学生による福祉に関する意見発表や標語の掲示 (民生委員児童委員、福祉関係施設役職員、身障相談員勤続表彰は、3年に1回の社会福祉大会において実施) 開催日:(予定)令和2年11月7日(土) 会場等準備は前日実施 会場:飛騨市文化交流センター 内容:福祉意見発表、福祉標語紹介、映画上映(媒体は今後検討)</p>	655	0	542	0	113
イクメン支援事業	<p>仕事等で忙しい父親が子どもとコミュニケーションを深め、育児・家事参画、子育てを楽しんでいただくため、父子クッキングの実施 期日:1回目 11月、2回目 12月 会場:古川会場 講師:田中料理教室 内容:未定 参加者:各10組</p>	94	0	111	0	△ 17
チェアスキーボランティア講座	<p>障がいのある方が地域のスポーツであるスキーを楽しんでいただくため、チェアスキーを活用 チェアスキーの貸出し、介助ボランティアの養成 期日:令和3年1月9日(土) 場所:緑風リゾートひだ流葉 予定 ・スキー板のメンテナンス実施(キープワン)</p>	84	0	52	0	32
歳末援護事業	<p>歳末募金の要援護者等への配分支援及びボランティア福祉活動の一般募集による助成支援 ・激励金交付事業 ・ふれあい福祉推進事業助成</p>	2,733	0	2,740	0	△ 7

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
なかよしキッズクリスマス会	「なかよしキッズ」でのクリスマス会開催 時期:12月下旬 場所:なかよしキッズ 対象者:なかよしキッズ利用者 内容:いつもと違った雰囲気の中で軽食をして子どもたちの交流	31	0	31	0	0
6. 生活福祉資金貸付事業						
飛騨市社会福祉資金貸付事業	生活困窮者等への一時的な生活支援資金貸付及び自立への支援及び生活支援 ・第一義に県生活福祉資金貸付事業等の自立に向けての支援事業を活用し、生活困窮者自立支援事業等の施策と協働し慎重に貸付等を実施 ・貸付額:50,000円上限 ・貸付期間:2年間 ※滞納者への督促	200	0	200	0	0
岐阜県生活福祉資金貸付事業	要援護者又は、低所得者への一時的な生活支援資金貸付及び民生委員児童委員の協力による自立への支援指導 ・総合支援資金、福祉資金、教育支援資金の相談及び貸付 ・生活困窮者自立支援制度との連携 ・督促及び借入残高案内の送付 ・未償還者へ訪問を実施し、状況把握	963	0	963	0	0
飛騨市社協パースナルサポート事業	食料等確保が難しい方へ、企業等から提供していただいた食糧の提供(無償)または購入し給付 ・随時対応 1件 1週あたり1,000円×3回 ・セカンドハンドハーベストからの支援費用(緊急食糧支援配送料)負担 1件2,500円×3回まで支援 ・事業説明用チラシ作成 300枚	143	0	221	0	△ 78

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
7. 市補助事業						
<p>であい・サポートセンター運営事業</p> <p>※令和2年度から「独身者支援事業」を統合</p>	<p>であい・サポートセンターの運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コーディネーターによる結婚等に関する相談事業(4月～11月までの出張相談所の開設) ・コーディネーター(1人)、協力員(定員10人) ・月1回 運営会議、協力員会議 ・新規協力員の募集 ・おみさぽぎふとの連携 ・チラシ5,000枚作成 ・登録者同士のお見合い支援 ・婚活イベント情報提供 	1,534	1,534	1,413	1,413	121
独身者支援事業	<p>独身者向けセミナーを開催し、異性との出会いに向けての意識改善の機会を提供</p> <p>(であい・サポートセンター運営事業に統合)</p>	—	—	729	729	△ 729
8. 市受託事業						
親子いきいきふれあい事業 (共同募金配分金事業)	<p>ひとり親家庭の児童・生徒等を対象に、親子のふれあいと、ひとり親家庭の交流を目的に、日帰りバス旅行を実施</p> <p>募集:30組70人程度</p> <p>月日:10月後半の土曜日</p> <p>行先:のとじま水族館</p> <p>参加費:大人、中学生 2,000円 小学生以下 1,000円</p>	700	700	700	700	0
養育支援家庭訪問事業	<p>子どもの養育が困難な家庭に支援ヘルパーを派遣し、育児指導や家事等の援助、相談等を行うことにより、地域での生活と家庭での養育を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養育支援ヘルパーの派遣 ・派遣依頼のある際に支援ヘルパーを雇用 ・契約内容の見直し 	360	360	360	360	0

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
障がい者生活サポート事業	<p>在宅で生活する身体障がい者、知的障がい者又は精神障がい者が、地域において自立した生活ができるよう軽易な生活支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日常生活支援ヘルパー派遣 ・対象者ができたら旧軽度生活援助事業と同じように、シルバークリニックに依頼 ・令和3年度に向けて契約の必要性を協議 	50	50	50	50	0
広報事業 (法人運営事業) (共同募金配分事業)	<p>社協事業への理解及び情報提供のために「福祉ひだ」を発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2回分 6月、8月 	320	224	336	100	△ 16
見守りネットワーク事業	<p>各地区の見守り体制の強化及び推進 緊急カプセルを市内で統一し、新規については容器を更新</p> <p>【古川地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・古川地区内を10ブロックに分け研修会を開催 ・個別支援プランの更新、平常時の見守り活動の推進、社協事業PR <p>【河合地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各自治会役員に集まっていたり研修会を開催 <p>【宮川地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各区分長、役員、民生委員児童委員に集まっていたり、研修会を開催 <p>【神岡地区】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮川地区地域福祉推進会議と一緒に開催 ・災害への危機意識向上を目的とした講演会の開催 講師：NPO法人すえひろ、危機管理課 ・各地域ごとに分かれて、平常時の見守り活動の推進及び個別支援プランの更新 	762	573	103	0	659
無料法律相談所運営事業	<p>法的な問題で困っている市内の方の問題解決に向け、弁護士による無料法律相談所開設運営</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間12回開催(ハートピア古川6回、神岡町ふれあいセンター6回) ・毎回2週間前には同報無線による広報を実施 ・公証人による無料相談所開設のための支援(会場借用・事業PR) 	485	485	485	482	0

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
福祉ボランティア団体合同研修会開催事業	<p>各種ボランティア団体が一同に会して、各団体の交流を深めるとともにボランティア活動の活性化</p> <p>・令和2年度岐阜県市民活動・ボランティアフェアフェスティバルへ参加</p> <p>日 時:12月3日(木)午後</p> <p>場 所:東美濃ふれあいセンター(多治見市)</p> <p>募 集:40人 (飛騨市ボランティア連絡会、神岡町ボランティア登録団体)</p>	263	216	244	105	19
敬老会助成事業	<p>各地域毎に企画開催される敬老会事業への支援助成</p> <p>※助成対象・・・75歳以上、@2,000円/人</p> <p>昭和21年4月1日以前・令和元年10月調査 5,771人×90%=5,194人</p> <p>市内高齢者施設にも助成(飛騨市在住入所者)</p> <p>【シニアクラブ等で実施】</p> <p>古川町(朝霧連合会)、河合町(河合町自治会)、宮川町(宮川町シニアクラブ連合会)</p> <p>【公民館、地域での実施】</p> <p>神岡町 公民館、地域、施設等31地区</p> <p>【高齢者施設】</p> <p>しましまハウス(神岡、河合、宮川)、さくらの郷、あさぎり、古川病院、和、たんぼぼ苑、ういすゆう、たかはら、寿楽苑、結、喜林、和光園、施設9か所</p>	10,440	10,438	9,676	9,676	764
介護サポーター養成研修会	<p>介護サポーター支援事業(市事業)事務局として、介護サポーターの募集、養成にかかる事務を実施</p> <p>・サポーター事務局要員として1人臨時職員の雇用(生活支援コーディネーター事務局兼)</p> <p>・管理事務用品の整備、サポーター募集広報の実施、各施設との仕組みづくり</p> <p>・サポーター養成研修会の開催</p> <p>①6～7月 介護サポーター研修(古川・神岡会場) ※福祉ボランティア団体育成事業と共催</p> <p>②12月 介護サポーター研修(古川・神岡会場)</p> <p>・目標人数 登録総数400人の養成目標(病院サポーター含む)</p> <p>・介護サポーター日より「ほっと通信」の発行 年4回発行</p> <p>・ボランティア活動保険の内容について受入施設、サポーターへ周知(ほっと通信に同封)</p>	2,926	2,926	2,784	2,784	142

【単位:千円】

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
生活支援コーディネーター活動	<p>介護保険新総合事業における生活支援コーディネーター及び担い手の養成研修実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支えあいヘルパー養成研修会開催 古川町、神岡町にて各1回以上の実施 ・既資格取得者向け支えあいヘルパーフォローアップ研修の開催 <p>※すべての事業内容・研修会の開催場所及び回数は、飛騨市生活支援体制整備協議体及び行政と共に決定</p>	2,618	2,618	2,197	2,197	421
終活支援事業	<p>住民の終活をサポートし不安を軽減するための総合相談所を開設</p> <p>終活支援センターの開設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談受付 ・各種講座の開催(講師については、行政と打ち合わせ) ・飛騨市版エンディングノートの印刷作成 ・有資格者の養成(アドバイザーを1人増員し2人体制を目指す) ・市広報での終活コラム掲載 ・ホームページ等でのPR 	2,800	2,800	2,533	2,500	267
軽度生活援助事業	<p>在宅で生活する高齢者で簡易な日常生活上の援助を必要とする方へのヘルパーを派遣</p> <p>(他サービスへ引き継ぎ、平成31年5月で事業完了)</p>	—	—	152	152	△ 152
心配ごと相談所運営事業	<p>民生委員児童委員等による心配ごと相談所の開設</p> <p>(各種相談事業が充実してきたため、令和元年11月末で事業終了)</p>	—	—	842	713	△ 842
9. 事務局の受託						
各種団体受託事務	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨市民生委員児童委員協議会 ・古川地区民生委員児童委員協議会 ・河合地区民生委員児童委員協議会 ・宮川地区民生委員児童委員協議会 ・神岡地区民生委員児童委員協議会 ・飛騨市ボランティア連絡会 ・飛騨市保護区保護司会 ・飛騨市更生保護女性会 	—	—	—	—	—

事業名	事業概要	本年度当初予算		前年度当初予算		比較
		内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	内市補助金等	
10. なかよしキッズ	<p>複合児童福祉施設にて、障がいのある18歳未満の児童・生徒を継続的に お預かりし、1人ひとりの子どもにあった個別支援計画を作成し、細かい支援 及び保護者の心理サポートを実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開所日：登校日放課後(月～金)、月3回土曜日、長期休暇期間(春・ 夏・冬休み) ・保護者の方との面談を通じて、利用者の課題等の把握 ・個別支援計画の作成(子どもの関わり方、親の願い等を反映) ・支援会議の実施(作成した個別支援計画を保護者、関係機関と共有) ・個別支援計画に沿った支援の実施(子ども「今」だけを見ているので はなく、将来の姿を想像しながら、今何が必要なのかを保護者と共に考 察) ・子どもの様子の確認、必要に応じて個別支援計画の見直し ・職員視察研修を実施し、職員の資質向上 ・保護者会の開催 ・学習支援室「みらい」の継続(土曜日営業日に変更) 	19,765	0	17,313	11,400	2,452
11. 共同募金会飛騨市支会						
赤い羽根共同募金運動	<p>募金運動の実施(10月1日～12月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉・ボランティアフェスティバルイベント募金(ボランティア募集) ・飛騨かわいいなカーにはる及び宮川町文化祭イベントでの募金 (河合・宮川地区民生委員児童委員) ・戸別募金 区長、町内会長を通じて募金依頼 ・法人募金 ・募金箱設置協力店の募集、設置 ・カプセル募金の実施 	—	—	—	—	—
歳末たすけあい募金運動	<p>募金運動の実施(12月1日～12月31日)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・街頭募金(神岡・古川地区民生委員児童委員) ・戸別募金 区長、町内会長を通じて募金依頼 	—	—	—	—	—